

⑤【単元目標】 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写を捉え、優れた叙述について自分の考えをまとめ、みりよくとして伝え合うことができる。

⑥【単元の言語活動】 優れた表現に着目して読み、物語のみりよく（印象に残った表現）を伝え合う。

(相手：グループや学級の仲間) 目的：作品の優れた叙述について自分の考えを伝える 方法：印象に残った表現や理由をまとめる 場面：国語の時間や朝活動で 評価：作品の魅力を伝え合えたか )

④【教材の特徴】

- ・ガンの頭領と狩人との闘争を通して、感動すべきものに心を動かす大造じいさんの人間味あふれる姿が描かれている。
- ・自然描写や行動描写の巧みさにより、児童は、物語の世界のみりよくを味わうことができる。

③【既習事項】

- ・「なまえつけてよ」では、場面の移り変わりに即して、登場人物同士の心情の変化を読む学習をしている。

②【児童の実態】

- 登場人物の相互関係や心情について、叙述を根拠に捉えることができる。
- △友達の発言につなげて話す力が弱い。

①【重点とする指導事項】

- 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえ、作品についての自分の考えを発表し合い、広めたり深めたりすること。
- 【読むこと(1)エ,オ】

⑦【言語活動成立の要件】

- ア 場面の移り変わりに即して登場人物の心情の変化がとらえられている。
- イ 登場人物の心情や動き、情景を表す表現を捉え、自分の考えをまとめている。
- ウ 情景描写の特徴、印象に残った表現の見つけ方、みりよくカードの書き方が明らかになっている。

⑧【単元の流れ】

<p>【第1次】2時間</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物語を読み、感想を交流し、単元の学習計画を立てる。</li> <li>・登場人物の心情の変化を読み、優れた表現を見つけ、みりよくカードを書く見通しをもつ。</li> </ul>	<p>【第2次】4時間</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・優れた表現に着目しながら、大造じいさんの心情の変化を読み、グループで交流し、読み取りを深める。</li> <li>・印象に残った表現のみりよくカードにまとめる。</li> </ul>	<p>【第3次】2時間</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・構成や登場人物、文章表現、主題に着目して物語のみりよくをまとめる。</li> <li>・グループや全体でみりよくカードを紹介し合う。</li> </ul>	<p>【朝の活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・棕鳩十の他の作品を読み、動物とのかかわりをえがいた物語の楽しさなどを味わう。</li> </ul>
<p>並行読書…棕鳩十の他の作品本を紹介し、人物の心情や動き、情景が効果的にえがかれた表現があるかどうか読み返すことを通して、物語を読む楽しさや伝える楽しさを広げていく。</p>			

⑨【単位時間の工夫】

<p>【第1次】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 心情、動き、情景が効果的に描かれた叙述の例を示し、学習課題を立てる。</li> <li>② みりよくカードの書き方が分かるように、「ごんぎつね」のみりよくカードを提示する。</li> </ol>	<p>【第2次】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・展開 一人読みの後にグループ交流を行い、主人公の心情の変化について考えを広げる。全体交流で考えを深める。</li> <li>・まとめ 終末に印象に残った表現とその理由のみりよくカードにまとめ、交流することで、自分では気付かなかった物語のみりよくに気付く。</li> </ul>	<p>【第3次】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物語のみりよくを、印象に残った表現とその理由を中心に、みりよくカードにまとめ、グループ内で伝え合う。</li> </ul>	<p>【朝活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・棕鳩十の他の作品を読んで、人物の心情や動き、情景が効果的にえがかれた表現があるかどうかを確かめたり、見つけたりする。</li> </ul>
---	---	--	--

⑩【支える学習環境】

- ・考えの足場となる教室掲示（単元を貫く課題の掲示、学習計画表の掲示、学習の足跡の掲示）

【研究とのかかわり】

(1) 願いを明確にした単元指導計画の工夫

- ・単元の導入で『ごんぎつね』の「みりよくカード」を示し、単元の出口の活動の見通しをもたせる。
- ・単位時間の終末に各視点から優れた文章を見つけて、書く活動を位置付け、「みりよくカード」にまとめる。

(2) 考えを深め、広げるための指導の工夫

- ・一人読みの後、グループで大造じいさんの残雪に対する心情の変化について交流することで、自分の考えをはっきりさせたり、広げたりできるようにする。

(3) 自己の高まりを自覚できるまとめ方の工夫

- ・一人読みにて考えを書いたノートに仲間の意見を聞いて納得したことを◎マークで書き足し、自分の読みの高まりを自覚できるようにする。

## 第5学年 国語科学習指導案

日 時 平成29年10月27日（金）第5校時  
学 級 大和小学校5年  
授業者 坪井清子

1 単元名 5 すぐれた表現に着目して、物語のみりよくを伝え合おう 「大造じいさんとガン」

### 2 単元について

「大造じいさんとガン」は、ガンの頭領である残雪と、狩人の大造じいさんとの間に繰り広げられる戦いを通じて、残雪のもつ知恵や統率力、勇気に対して次第に心が近づいていく大造じいさんの人間味あふれる姿を生き生きと描いた作品である。物語全体に巧みな描写が見られ、登場人物の心情を想像したり、情景を思い浮かべたりして、物語の世界に浸ることができる。その優れた表現に着目して物語の魅力を伝え合い、互いの考えを広げたり深めたりすることができる教材である。

本学級の児童の多くは、話し手の意図をとらえて正しく聞くことができる。しかし、学力検査の結果から、目的に応じて話す力が極端に弱いことが明らかとなった。そこで、一人読みの後、グループ交流を位置付けることで全員が発言する場を設け、目的に応じて話せるようにしていきたい。

1学期「なまえつけてよ」で、登場人物どうしの心情の関わりの変化を読み取ってきた。本単元では、大造じいさんと残雪の関係や心情の移り変わりを登場人物の心情描写や行動描写、情景描写など作者の優れた表現を捉えながら叙述をもとに読み取る力をつけたい。また、「大造じいさんとガン」の物語の中から自分が強く印象に残った優れた表現やその理由を物語の魅力としてまとめ、伝え合うことができるようにしたい。これらの力を身に付けるために、単元の出口に「みりよくを紹介するカード（みりよくカード）を使って作品のみりよくを伝え合おう」という言語活動を位置付ける。物語の魅力を伝え合うために、「大造じいさんの残雪に対する心情の変化」や「動きに関する表現」、「情景描写」を中心に読み取り、この物語の魅力に迫っていく。

### 3 本時の指導にあたって

#### (1) 願いを明確にした単元指導計画の工夫

本単元の言語活動は、「物語の魅力を伝え合おう」である。そのため、単元の導入で担任が書いた他の作品の「みりよくカード」を示し、「心情を表す表現」「動きに関する表現」「情景をえがいた表現」について捉えると共に、出口の活動の見通しを持たせるようにした。また、各場面の読み取りの時間ごとに、優れた表現に着目して読み取りを進めながらノートに書きためていき、単元の出口では、「みりよくカード」を紹介し、自分が考えた物語の魅力を友達と伝え合うことができるようにする。

#### (2) 考えを深め、広げるための指導の工夫

登場人物の心情は時として、情景描写に表れることがある。挿絵や写真からどんな情景なのかを考えさせたり、明るさや色、言葉の響き等からイメージをもたせたりすることで、その時の大造じいさんの心情を想像することができるようにする。どの叙述から考えたのかをはっきりさせ、根拠をもとに自分の考えをもつことを大切にしていきたい。

#### (3) 自己の高まりを自覚できるまとめの工夫

グループ交流の時に、仲間の意見を聞いて納得したことをメモすることで考えの広がりを自覚させたい。読んだ心情の変化を心情曲線で書き表すことで気持ちの変化とその根拠となる叙述を使ってまとめる。さらに、本時読み取った中で大造じいさんの気持ちが表れているいい表現だと思うところ（みりよく）をまとめるようにした。

4 単元指導計画

「大造じいさんとガン」 (全8時間)

**【単元の目標】**  
 ◎登場人物の相互関係や心情、場面についての描写を捉え、優れた叙述について自分の考えをまとめることができる。**【読】**(1)エ オ  
 ○語感、言葉の使い方に対する感覚などについて関心をもつことができる。**【伝国】**(1)イ(カ)

(1) 単元で身に付けたい力<<単元の評価規準>>

**【関】** 物語の魅力を紹介し合うための「みりよくカード」作りに関心をもち、意欲的に教材文や選んだ本を読もうとしている。

**【読】**・残雪に対する大造じいさんの心情の変化を、心情を暗示する情景描写とともに読み取り、優れた叙述に対して自分の考えをまとめことができる。

**【言】** 登場人物の心情を暗示するような優れた情景描写に関心をもつことができる。

(2) 指導計画

次／時	ねらい	主な学習活動と学習課題	評価基準と評価方法
1	物語の設定を知り、初発の感想をもち、作品の魅力を伝え合う発表をするという学習課題をもつ。	1. 前書きから物語の設定を知る。 2. 「物語の魅力」の観点を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">みりよくカードについて知り、物語のみりよくを見つけよう。</div> 3. 教師の範読を聞き、初発の感想を発表する。 4. 学習課題を設定する。 <div style="border: 3px double black; padding: 5px; margin: 5px 0;">すぐれた表現に着目して、みりよくカードを書き、物語のみりよくを伝え合おう。</div>	<b>【関】</b> <u>印象に残る表現について伝え合う学習方法を理解し、登場人物の心情の変化を、心情や場面の様子を表す表現に着目して読もうとしている。</u> [発表・ノート]
2	みりよくカードに載せる内容について確認し、学習計画を立てる。	1. 本時の課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">あらすじを捉え、学習の計画を立てよう。</div> 2. 全文を読み、場面ごとの小見出しをつける。 3. 分からない語句を調べる。 4. 学習の計画を立てる。	<b>【読】</b> 場面ごとの内容を捉え、小見出しをつけることができる。 [発表・ノート]
3	心情や場面の様子を表す表現に着目して読み、「残雪」との関わりの中で「大造じいさん」の心情がどのように移り変わっていくかを捉えることができる。	1. 本時の課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">大造じいさんの残雪に対する心情の変化を読み取り、まとめよう。</div> 2. 各場面ごとに「残雪」の様子や行動と、大造じいさんの心情をワークシートにまとめる。 「ううむ。」には、悔しい気持ちと感心する気持ちとどちらが大きいだろう	<b>【読】</b> [発表・ノート]
4	人物の心情や動きが効果的に描かれた表現の中から、印象に残った表現を見つけ、みりよくカードにまとめることができる。	1. 本時の課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">心情を表す表現と動きに関する表現の中で、紹介したい表現を見つけよう。</div> 2. 「ぐっと急角度に方向を変えると」、「ガンの群れを目がけて、白い雲の辺りから」、「さっと、大きなかげが空を横切りました。「バシッ。快い羽音一番、一直線に空へ飛び上がりました。」 3. 「ううむ」と思わず感嘆の声をもらして、「ううん。」とうなって、冷え冷えするじゅうしんをぎゅっと、ぐっとじゅうしんをかたにあて、「おうい、ガンの英雄よ・・・」	<b>【読】</b>

5	<p>おとりを助けた場面での「大造じいさん」の「残雪」に対する見方が大きく変わった所を見つけ、表現を根拠に話し合うことができる。(本時)</p>	<p>1. 本時の課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>大造じいさんの残雪に対する心情が一番大きく変化したのはどこだろう。</p> </div> <p>2. おとりを助ける残雪の行動や第3の敵に対する様子から大造じいさんの心情の変化を読み深める。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>残雪をねらったのに、じゅうを下ろしたのは、おとりのガンのために戦いにもどってきた残雪の行動に感動したからではないか。</p> </div> <p>3. 一番心情が大きく変わったところとその理由をみりよくカードにまとめる。</p>	<p>【読】</p> <p>おとりを助けた場面で大造じいさんの残雪に対する心情の変化を読み取り、表現を根拠に話し合っ て考えを深めることができる。 [発表・ノート]</p>
6	<p>物語全体から情景をえがいた表現を見つけ、大造じいさんの心情を想像することを通して、好きな表現を見つけてみりよくカードにまとめることができる。</p>	<p>1. 本時の課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>情景がえがかれている表現を見つけて大造じいさんの心情を想像し、好きな表現をみりよくカードにまとめよう。</p> </div> <p>2. 各場面の情景描写を見つけ、一人読みをする。 3. グループ交流をする。 4. 全体交流をする。 5. 一番好きな情景描写とその理由をみりよくカードにまとめる。</p>	<p>【読】</p> <p>残雪を見送る場面で大造じいさんの残雪に対する心情を読み取り、優れた表現を見つけることができる。 [発表・ノート]</p>
<p>三 7 8</p>	<p>魅力カードを完成し、魅力を紹介し、互いの考えから共通点や相違点を見つけ、感想を交流することができる。</p>	<p>1. 本時の課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>物語のみりよくカードを完成させ、感想を伝え合おう。</p> </div> <p>2. 物語の魅力を伝え合う。1グループ4人 ・自分の考えた魅力や選んだ表現との共通点や相違点を見つ ながら聞く。 ・感想や質問を話す。 3. 交流を通して、新しく気が付いたことや、友達の考えから学ん だことなどをまとめる。 4. 交流した感想を発表する。</p>	<p>【読】</p> <p>自分が選んだ魅力ある表現と友達が選んだ表現との共通点や相違点を比べながら聞いている。 [発表・ノート]</p>

(3) 単元を貫く言語活動 優れた表現に着目して読み、物語のみりよくを伝え合う。

単元の課題「優れた表現に着目して、物語の魅力を伝え合うことができる」

- 〈目的意識〉 物語の魅力を伝えるために
- 〈相手意識〉 グループの仲間に
- 〈場面・状況意識〉 自分が考えた物語の魅力を
- 〈方法意識〉 印象に残った表現やその理由をまとめたみりよくカードを作り、
- 〈評価意識〉 優れた表現に着目して読み取ったことをもとに、自分が考えた物語の魅力を伝え合うことができたか。

◆本時のねらい

おとりを助けた場面での残雪の様子や行動を表す表現に着目し、大造じいさんの心情が一番大きく変化したところを考える活動を通して、大造じいさんの心情を深く想像し、みりよくカードにまとめることができる。

◆本時の展開 ( 5 / 8 ) < 3場面 P123 ~ P129 >

	学習活動と児童の姿	指導上の留意点 ☆人権教育の視点
つかむ	<p>1 前時を振り返り、本時の課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>大造じいさんの「残雪」に対する心情が一番大きく変化したのは、どこだろう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みりよくカードの「心情が大きく変化したところ」の欄を示して、まとめをイメージさせる。</li> <li>・「たかが鳥」～「英雄」の黒板に提示し、心情の変化を捉えやすくする。</li> <li>・一人読みがうまくできない子に対しては、大まかに何ページかでも書くように助言する。</li> <li>・黒板にネームプレートを貼って立場をはっきりさせて話し合うことで、多様な見方に気付き、学びを深める。</li> <li>・グループ交流では、ホワイトボードを活用して、立場を明らかにして話し合い、友達の意見に納得して自分の考えが変わったら、青で書き直すようによる指示しておく。</li> <li>・自分の考えにより自信がもてた子、考えが変わった子を挙手で確かめ、変わった子はネームプレートを貼りかえさせる。</li> <li>・呼称の変化に着目して考えることで大造じいさんの心情の変化に迫る。</li> </ul> <p>☆ある出来事により、見方や考え方が大きく変化する場合もあることを理解することができる。(認識力)</p>
考	<p>2 一人読みをして、全体交流をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大造じいさんは、ぐっと銃を肩に当て、残雪をねらいました。が、なんと思っただか、再び銃を下ろしてしまいました。→ 打とうとしたのに下ろしたということは、仲間を助けに来た残雪に感動した。</li> <li>・大造じいさんはかけつけました。第2の恐ろしい敵が近づいたのを感じると、残りの力をふりしぼって、ぐっと長い首を持ち上げました。→ それは、鳥とはいえ、いかにも頭領らしい、堂々たる態度のようでありましたと書いてあるから、堂々とした態度に感動したとわかる。</li> <li>・大造じいさんが手をのばしても、残雪はもうじたばたさわぎませんでした。→ 最期は、死ぬことを覚悟しているということだから、普通の鳥ならあばれて逃げようとするのに、頭領らしく心は、最期まで戦っている姿になってすごいやつだと感動したのだと思う。</li> </ul>	
え	<p>3 大造じいさんの3つの大きな行動で考えると、どこかをグループ交流する。</p> <p>ア、なんと思っただか、再びじゅうをおろしてしまいました。 イ、大造じいさんはかけつけました。 ウ、大造じいさんが手をのばしても</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・命がけで助けに来ただけでも感動していると思うけれど、自分が近づいた時に残りの力をふりしぼって、長い首を持ち上げて自分を正面からにらみつけたから、堂々たる態度にすごく頭領らしいと感じている。</li> <li>・普通なら最期の時、じたばたするはずだけど、じたばたしない姿に強く心を打たれて、ただの鳥に対してしているような気がしなかった。</li> </ul>	
る	<p>4 深めの発問を聞いて、考える。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>「ただの鳥に対してしているような気がしませんでした。」とは、どういうことだろう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すごくえらいやつ、人間の自分と同じくらい、ライバルみたい。</li> <li>・イでは、鳥とはいえと書いてあるけど、ウではただの鳥に対してしているような気がしませんでしたと書いてあるから、ウの方が大きく変わった。</li> </ul>	
め	<p>5 大造じいさんの心情の変化をワークシートに心情曲線で書き表す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心が動いたところを細かなゆれで書き込んだ。</li> <li>・一番大きく変わったところを、残雪に近づけた。</li> </ul>	
る	<p>6 大造じいさんの心情が一番大きく変わったところを「みりよくカード」にまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>一番大きく変化したのは、「手をのばしても、残雪は、もうじたばたさわぎませんでした。」のところ。理由は、最期の時なのに、じたばたせず堂々としている姿にただの鳥に対してしているような気がしないほど強く心を打たれたからだと思う。</p> </div>	
ま	<p>7 本時の学習のふり返りをし、次時の見通しをもつ。</p>	